

浜嶋です。

おはようございます。

B S 隊は、冬休みの 1 月 4 日～5 日に初谷でキャンプを行います。

キャンプ計画書が内賀嶋隊長から昨日提出されました。団委員会の承認が必要ですから B S 隊以外にも各隊は計画書を提出しています。

私は、寒さ対策についてコメントをしました。

もうひとつ、「いいな」と思ったことがあります。大げさに言うと「少し感動」でした。

2 団では、「安全活動のための安全対策マニュアル」を 1 1 月から施行しています。その中に事故対応訓練があります。

B V S 隊と V S 隊から報告がありましたから、ご存知のことと思います。

これが、キャンプ計画書の中に含まれていました。

皆さんは、これについてどんなことを考えますか。

私は、このように通常の活動に取り入れられてこそ、本当に理解し、安全管理のレベルアップを実現しているんだと大変うれしく思いました。

以下のようなコメントを送っています。

計画書を見せていただきました。

事故対応表を計画書に添付していることは、評価できますね。

隊長が、事故対応を意識してキャンプを実施することや他の指導者にも注意を喚起させることが

感じとれます。まさに、このような準備をしておくと言うことが具体的な安全管理になりますね。

(副団委員長へ：事故対訓練表は、私のひな型を内賀嶋隊長が修正したものです)

事故発生訓練はしていませんが、当たり前にも本番のキャンプ計画書に対応方法を組み込んでいることは、

訓練以上に体制をしっかり構築できていると思います。内賀嶋隊長が先に進んで実行してくれたことに感謝します。

他の隊の指導者もこのように感じてくれるとうれしいです。

ということで、これにより、B S 隊の品質が、一段とアップしたなと思います。

保護者の皆さまには、このように 2 団は、団で考えた推進案を着実に隊活動に適用して、団と隊とが連携して安全で楽しい活動を

進めていることをご理解していただき、各隊への支援をよろしくお願いします。